

## 第24回 IAF-ILAC 合同総会参加報告（2020年）

独立行政法人製品評価技術基盤機構  
認定センター（IAJapan）

2020年ILAC-IAF合同総会は、カナダ モントリオールで開催される予定であったが、COVID-19感染拡大を受け、すべての会議がオンラインで開催された。

### 1. 開催日程

10月20日 ILAC 総会

10月27日 ILAC認定委員会1（AIC）

10月28日 ILAC検査機関委員会（IAF TC）

12月15日 ILAC認定委員会2(AIC)

\* ILAC相互承認委員会(ARC)は議題がなく、開催されなかった。

### 2. ILAC総会等概要報告

各会議で議論された主な事項について報告する。

#### 2-1. ISO/IEC 17025:2017 への移行期限について（ILAC 総会）

ILAC 総会は、認定ラボに対する ISO/IEC 17025:2017 移行期限を 2020 年 11 月 30 日から 2021 年 6 月 1 日に延長することが確認された。

#### 2-2. 標準物質生産者認定に関する ILAC MRA 動向（ILAC 総会）

標準物質生産者認定（ISO 17034）について、次の地域認定組織の ILAC MRA 拡大が承認されたことについて報告があった。

EA（2020年4月）、APAC（2020年7月）

#### 2-3. ILAC P9 :技能試験参加のための ILAC 方針改正について（ILAC AIC）

2019年7月-9月に実施された ILAC コメント投票の結果について報告があった。これらのコメントの結果を反映し、改めて、2021年の1月27日-3月27日まで ILAC コメント投票を実施することが承認された。

なお、PT 方針の方向性について、以下のとおり確認された。

1. 技能試験参加が利用可能で適切な場合、参加は義務である。
2. 技能試験参加の義務はラボラトリーのみでなく、ラボラトリー活動を実施する適合性評価機関も対象とする。
3. 認定機関は、申請者と認定ラボに対し、技能試験参加計画の作成を要求しなければならない。
4. 技能試験参加計画は、認定が授与される前に、申請スコープに関連する技能試験への代表的かつ満足な参加を確実にしなければならない。

5. 技能試験参加計画は、認定された範囲に関して、認定周期ごとに PT 活動への代表的な参加を想定しなければならない。
6. 満足なパフォーマンス結果が得られなかった場合、認定機関は申請者及び認定ラボに適切な是正処置を実施するよう要求しなければならない。

#### **2-4. ILAC G18:認定スコープ記述のためのガイドラインの改正について**

ILAC では、認定証等で提供される認定情報の内容について認定機関間の整合化を図るため、ISO/IEC 17011 (2017) において新たに規定されたフレキシブルスコープの概念も含めたガイダンス文書制定の準備を WG において進めている。

2020 年 8 月に実施されたコメント投票の結果、校正、試験等、認定スコープ毎の認定情報記載例に対するコメントが大半を占めたため、例示を示さない案を提示し、改めてコメント投票を実施したいとの提案があり、了承された。

主な決定事項は以下のとおり。

- 例示は示さない
- ISO/IEC 17011 7.8.4 項には、フレキシブルスコープに関する認定情報について、どの程度記載すべきか定められていないため、その程度について提供する。
- 同じ試験所(testing)認定であるが 17025 と 15189 の認定情報については別の扱いとする。
- 意見及び解釈については、本文書に含まない。
- 標準物質の不確かさと測定範囲については、オプションであるため本文書に含まない。

#### **2-5. ILAC G17: 試験における測定の不確かさのガイドの改正について**

ISO/IEC17025:2017 改正に伴い ILAC G17:2002 の改正作業が行われていたが、コメント投票結果が反映された最終案が提示され、ILAC 投票に移行することが承認された。

→賛成多数により、改正案が承認され、2021 年 1 月に ILAC G17:01/2021 として発行された。

#### **2-6. サンプルングの不確かさについて**

ISO/IEC 17025:2017 におけるサンプルング活動について、その不確かさをどう取り扱うのか議論するために WG が設置された。WG より各認定機関に対し実施されたアンケート結果、及び、現状の課題について現状報告があった。

議論する前から明らかではあるが、測定の不確かさに対してサンプルングの不確かさが大きいこと、サンプルングの不確かさ適用可能な分野とそうでない分野があることなど、統一的な見解を示すために様々な課題がある現状について報告があった。

### **3.その他**

#### **3-1. ILAC財務会計 (ILAC総会)**

会計監査委員会により監査された2019年度財務会計について、ILAC総会において承認された。また、理事会から提案された2021年度ILAC予算についても承認された。

### **3-2. 2020年ILAC 総会報告ける決議事項について**

2020年ILAC 総会における決議事項については、次のILAC ホームページからご覧頂けます。

URL: <https://ilac.org/publications-and-resources/ga-resolutions/>)